

-----10月17日-----

今週のアウトルック(10/17～10/21)

先週はリスクテイクセンチメントが支配的となり、クロス円を中心に円安が進みました。特にオージー円は、一週間で5円近く上昇し、景気回復が既に軌道に乗ったかのような動きでした。

今週はこの動きが継続するのか、それともEU安定化は期待感だけで終わってしまい、再びリスク回避の動きに変わってしまうのか、大きな分かれ目となる週となりそうです。

全般的には、一度利益確定におされて、今週はまだそれ程はっきりとしたトレンドが出にくいのではないかと、考えています。

ドル円は、77.5円の壁に何度か押し戻されています。この壁を超えられれば、8月以来となる78円台を回復できる可能性が高そうですが、今週は新たな材料がまだ出にくい状況にあり、簡単に超えてしまう可能性は低いように思います。77円あたりを中心とした、狭いレンジでもみ合うのではないかと考えています。

ドル円の予想レンジは76.5円から77.5円です。

ユーロは、EUのソブリン債問題がすでに解決してしまったかのような。上昇トレンドを見せています。

今週は、ユーロドルの当面の厚いレジスタンスと考えられる、1.39から1.4を超えていけるのかに焦点が移りそうです。テクニカル的には一度調整の動き、ファンダメンタルズ的にもECBの対策による成果が出ているのか否かを見極めたいという動きも出てくるのではないかと見ています。

ユーロ円もその動きに合わせて、今週は106円から108円あたりのレンジ的な動きになるのではないかと考えています。

ユーロ円の予想レンジは105円から108円です。

ポンドはしばらく続いた、117円から120円のレンジを上を抜けた形になっています。124円あたりまでは上昇余地はありそうですが、ここを簡単に抜けられるかが、次のポイントとなりそうです。

ポンド円の予想レンジは121円から124円です。

今週は、リスクテイクセンチメントが継続するのか、それとも一度調整して、レンジ的な動きになるのか、週初の動きがポイントとなりそうです。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。